

大型クラゲの大量出現予測，漁業被害防除及び有効利用技術の開発

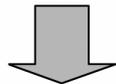
2002・2003年と連続で大量出現

定置網の大型クラゲ被害



クラゲが大量出現すると・・・

- ・ 漁具が破損
 - ・ 除去に多大な時間
 - ・ 漁獲物の鮮度低下
- 漁家に
甚大な被害

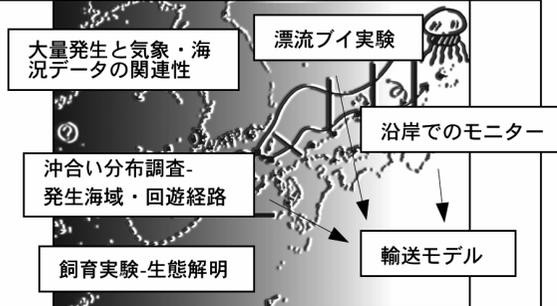


緊急に解決すべき課題は・・・

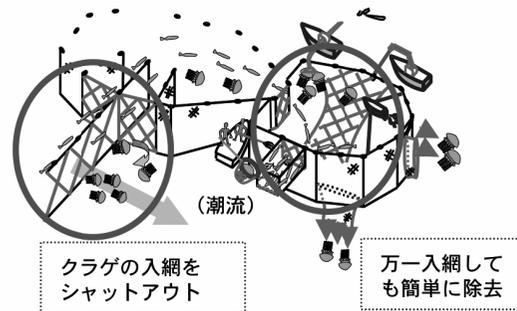
- ・ クラゲ出現時期の予測
- ・ クラゲの影響を受けない漁具・漁法の開発
- ・ クラゲの有効利用

研究内容

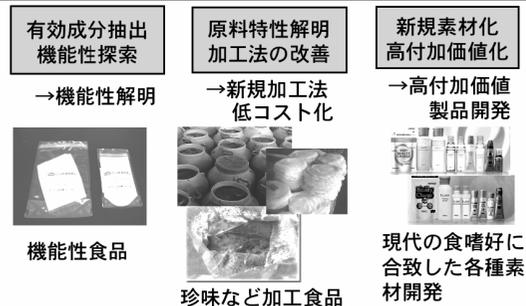
大量発生要因と出現機構解明



漁業被害防除技術の開発

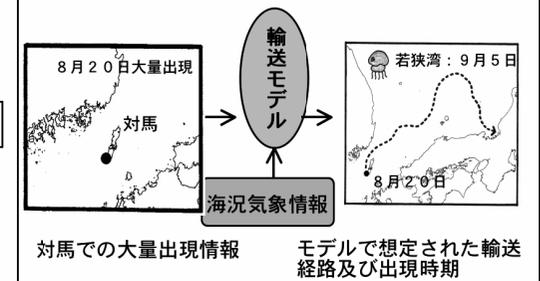


有効利用技術の開発



達成目標

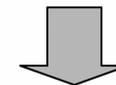
出現予測技術の開発



対馬での大量出現情報 モデルで想定された輸送経路及び出現時期

クラゲ入網防止技術・除去技術の開発及び被害対策の指針作成

クラゲを利用した新素材・地域特産品の開発



漁業被害の軽減
漁家経営の安定